

あいち医療通訳システム

# AiMIS

## 医療通訳者 募集

あいち医療通訳システムの医療通訳者を募集します。研修の受講や試験に合格された方を医療通訳者として認定し、その後、医療機関等へ派遣します。

### <募集対象者の言語> フィリピン語



応募締切

2022年

6月1日(水)

正午【必着】

- 専門的な医療知識・通訳技術は不要です。
- 充実した研修で、医療知識・通訳技術をしっかり学ぶことができます。
- 英語の能力試験を行いますが、合否には影響しません。  
(通訳者の基礎研修の中で、一部、英語を使用する場面があります。)
- 研修の受講料は無料です。
- 依頼があった場合のみの派遣になるため、**常勤の通訳ではありません。**

#### あいち医療通訳システム推進協議会

事務局: 愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課多文化共生推進室

(公社)愛知県医師会、(一社)愛知県病院協会、(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県薬剤師会、(公社)愛知県看護協会  
愛知県立大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、愛知県、県内全市町村

## 【募集案内】

あいち医療通訳システム推進協議会(県内の医療関係団体・大学・全市町村・愛知県で構成)では、外国人の皆さんが安心して医療機関等を利用できるよう、医療機関等の依頼に応じて、一定レベル以上の知識・技術を持った医療通訳者を派遣するシステムを作りました。この度、そのための医療通訳者を募集しますので、是非、御応募ください。

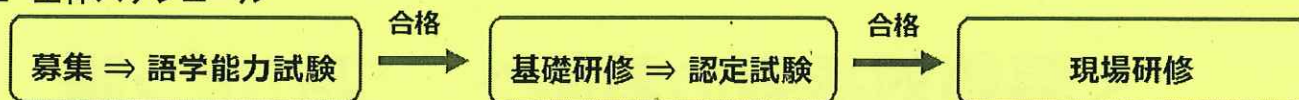
### 1 対象者

社会生活に必要な対象言語及び日本語を十分に理解し、使うことができる程度の語学能力があり、医療通訳者として派遣に応じる意志のある方。

#### <対象言語> フィリピン語(20名程度)

- ◎専門的な医療知識や通訳技術は、応募時点では問いません。
- ◎年齢・居住地・国籍は問いませんが、派遣に応じていただくことが条件です。
- ◎諸事情によって、募集を取りやめる場合もありますので、御了承ください。
- ◎基礎研修の受講者数に限りがありますので、語学能力があつたとしても、語学能力試験の結果や派遣条件によって、人数を絞らせていただく場合があります。

### 2 全体スケジュール



※基礎研修での出席日数が、認定試験の際に考慮されます。

### 3 試験・研修の日時・会場

#### <語学能力試験>

内 容		日 時	会 場	説 明
語学 能力 試験	筆記 試験	2022年6月12日(日) 集合 10:30(受付開始は 10:00~) 試験 11:00~12:00	ウィルあいち2階 「あいち NPO 交 流プラザ」内 (案内図は裏面)	日本語とフィリピン語の 語学能力をチェックしま す。(合否には影響しま せんが、英語でも行い ます。)
	面接 試験	7月3日(日) 筆記試験合格者のみ。時間は後日連絡		

#### <基礎研修及び認定試験> \* 語学能力試験合格者のみ

内 容		日 時	会 場	説 明
基礎 研修	知識・ 心構え	7月31日(日)、8月14日(日)、28日(日) 9:50頃から 17:30頃まで	ウィルあいち2階 「あいち NPO 交 流プラザ」内 (案内図は裏面)	語学能力試験に合格し た方に、36時間の研修 を受けていただきます。 具体的な研修時間は後 日お知らせします。
	通訳 技術	9月11日(日)、25日(日)、10月16日(日)、23日(日) 10:30頃から 16:00頃まで		
認定 試験	知識・ 心構え	10月23日(日) 通訳技術の研修終了後に実施		知識・心構えは筆記、 通訳技術は筆記と面接 試験により認定します。
	通訳 技術	11月13日(日) 時間は後日連絡		

※気象状況や災害等により変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、実施の一部を Web 会議ツールを使った開催に変更する場合があります。

#### <現場研修> 2022年11月下旬~12月上旬(予定) \* 時間・場所は後日連絡

研修等は、あいち医療通訳システム推進協議会通訳養成専門会議(愛知県立大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学)の全面的な御協力により実施します。

#### 4 受講料

無料

#### 5 応募締切

2022年6月1日(水) 正午【必着】

#### 6 応募方法

以下のいずれかの方法により、御応募ください。

##### ① あいち電子申請・届出システム

愛知県多文化共生推進室の Web ページから、御応募ください。

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/tabunka-iryotsuyakubosyu2022.html>

(携帯電話・スマートフォンからも申し込めます。右 QR コード参照)

※受験には電子申請時の自動返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、自動返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください(自動返信メール以外で応募受付時の個別連絡は行いません)。

##### ② 上記①を御利用になれない場合 (Mac を御利用の方等)

応募用紙を愛知県多文化共生推進室の Web ページからダウンロードしていただき、メール(件名を「医療通訳者応募」)、FAX 又は郵送にて御応募ください。

<応募用紙ダウンロード先> <https://www.pref.aichi.jp/press-release/tabunka-iryotsuyakubosyu2022.html>

<メールによる応募先> [tabunka@pref.aichi.lg.jp](mailto:tabunka@pref.aichi.lg.jp)

<FAX による応募先> 052-971-8736

<郵送による応募先> 〒460-8501(住所不要)愛知県多文化共生推進室

※受験には御応募いただいた後に送付される返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください。

#### 【参考】医療通訳者派遣について

##### <派遣までの流れ>

- ① コーディネーター(運営事務局)が、医療機関等から通訳者の派遣依頼を受けます。
- ② コーディネーターは、認定された通訳者の中から依頼内容に合った者を選び、都合を確認した上で決定します。
- ③ 通訳者は、指定された日時に、依頼のあった医療機関等へ行き、通訳を行います。

##### <謝礼>

謝礼は、依頼内容のレベルにより、2時間 3,000 円又は 5,000 円になります。

◎医療機関等の依頼を受けて派遣しますので、派遣回数等は決まっています。また、謝礼は比較的安く設定しており、本システムの医療通訳で生計を立てることはできませんので、あらかじめ御了承ください。

◎別途、交通費が支給されます。

##### <その他>

・派遣に加え、紹介状等の翻訳(A4一枚程度で 3,000 円)もあります。

・ボランティア保険へは、あいち医療通訳システム推進協議会の負担で加入します。

詳しくは、<http://www.aichi-iryoku-tsuoyaku-system.com/> を御覧ください。

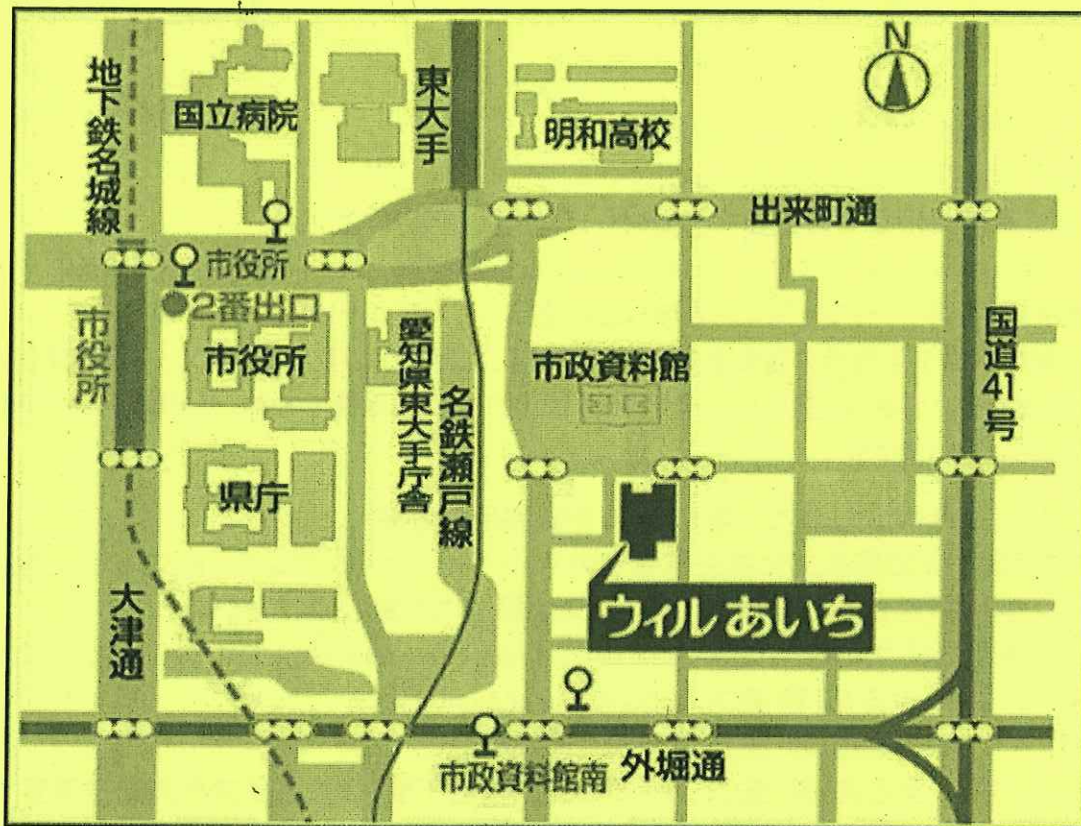
##### <問合せ先>

〒460-8501(住所記載不要)愛知県多文化共生推進室(糸魚川・鈴木)

電話 052-954-6138 ファックス 052-971-8736 メール [tabunka@pref.aichi.lg.jp](mailto:tabunka@pref.aichi.lg.jp)



ウィルあいち2階（愛知県女性総合センター）「あいち NPO 交流プラザ」内  
（住所：名古屋市東区上堅杉町1）



※ 付近に受験者用の駐車場はありません。当日は、必ず公共交通機関を御利用ください。